

実験医学 2017年4月号 Vol.35 No.6
食欲と食嗜好のサイエンス～体外からの味・匂いと、体内の栄養
情報に揺り動かされる決断のメカニズム

生命を科学する 明日の医療を切り拓く

実験医学 2017 Vol.35 No.6

実験医学

4

Experimental Medicine

特集 食欲と食嗜好のサイエンス

体外からの味・匂いと、体内の栄養情報に揺り動かされる決断のメカニズム



企画/佐々木 努

- 概論：食欲・食嗜好の研究へようこそ！ ▶ 444頁
- 嗅覚系を介した食嗜好の形成 ▶ 444-448頁、504-507頁
- 食行動を支える嗅覚：匂いによる食欲の制御機構 ▶ 449-454頁
- 食関連ホルモンと視覚・聴覚神経を介した情報伝達による食欲調節機構 ▶ 455-461頁、462-468頁
- 血液脳関門を介した栄養情報伝達による食欲の制御 ▶ 469-474頁
- 恒常的食欲調節機構と食嗜好性制御機構との関連 ▶ 475-478頁
- 感覚・運動・学習を介した食嗜好とその制御機構 ▶ 479-484頁
- 食欲調節における性差と性ホルモンの役割 ▶ 485-491頁、508-514頁

最新

がんゲノムデータベースから
がんゲノムデータベースから
ICDNAデータベースから
がんゲノムデータベースへ
中村祐輔

特別インタビュー
これでいいのか、
日本の医学研究者！
～患者さんのために、世界の
ために貢献するということ
中村祐輔

羊土社

発売日: 2017年3月23日

出版: 羊土社

ページ: 143

PDF

<http://yep.pm/W4My8ZWd5/1ir12fUWJ.pdf.rar>